

クロピドグレル錠「トーフ」

この薬を飲んでいる間は 次の点に注意してください。

医師に指示された期間はきちんと服用を続けましょう。
自分の判断で飲むのをやめたり量を減らしたりしないでください。

**次のような症状に気がいたら、
すぐに医師または薬剤師に相談してください。**

- 皮膚が黄色くなる
- 尿が茶色っぽくなる
- 皮膚にあざやぶつぶつができる
- かぜのような症状
・ 熱が出る
- 皮膚の広い範囲が赤くなる
- ・ さむけがする
- 白眼が黄色くなる
- ・ のどが痛む
- 眼が充血する
- 鼻や歯ぐきからの出血がある
- くちびるがただれる
- 異常な出血がある、
出血が長引く
- 強い疲労感、食欲低下がある

このほかにも、気になることやわからないことがある場合は、
医師または薬剤師に相談してください。

医師または薬剤師の連絡先

製造販売元
東和薬品株式会社

販売元
共創未来ファーマ株式会社

A000006285
2024年3月作成

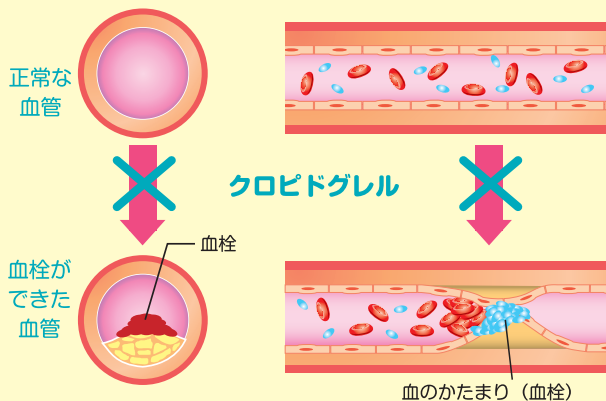
クロピドグレル錠「トーフ」 を服用される患者さまへ

大切な注意です。必ずお読みください

この薬は、血管の中に血のかたまり（血栓）ができて血管が詰まるのを防ぐはたらきがあります。

血栓 ができるのを防ぐ

詳しくは中面をご覧ください。



次のような場合にはクロピドグレル錠「トーフ」を服用していることを医師・薬剤師にお伝えください。

- 歯の治療、手術、内視鏡検査などを受ける場合
(血が止まりにくくなる場合があります)
- 新たに他の薬を服用する場合
(作用の強さが変わることがあります)

クロピドグレルは血栓をできにくくする薬です。

脳梗塞や虚血性心疾患、末梢動脈疾患の患者さんは、それらが起きた血管以外でも血栓ができやすくなっています。この状態では脳梗塞や虚血性心疾患を再発したり、合併する危険性が高いため、日ごろから血栓ができないように予防する必要があります。再発や合併を起こさないために、薬を飲み続けることが大切です。

